

平成 28 年度歯及び口腔の健康づくり事業報告について

県民一人ひとりが生涯にわたって、生き生きと安心して、質の高い生活を送ることができるよう、「健康づくり推進実施計画」に基づき、「生活習慣病予防等の健康づくり」「歯及び口腔の健康づくり」「こころの健康づくり」等を重点的に推進するとともに、それを支援する社会環境の整備、充実を図ることにより、県民の健康寿命の1年延伸を目指す。

健康寿命の延伸	実施計画策定時 (H21～H23の平均)	目標 (H29年度)	参考：平成22年→25年 (厚生科学審議会専門委員会資料)
	男性 78.47年	1年延伸	男性 69.95歳→70.62歳
	女性 83.19年		女性 73.09歳→73.37歳

歯と口腔の健康は、生活の質を確保するための基礎となる重要な要素であることに加え、口腔の衛生状態の悪化が全身疾患の発症や重症化の一因となることから、適切な口腔管理等の歯科保健サービスの充実に取り組む。

1 歯科口腔保健推進体制の整備

(1) 口腔保健支援センターの設置

【412千円】

「兵庫県口腔保健支援センター」により、庁内関係部署や関係団体と連携し、口腔を通じた健康確保の総合的な取組を推進する。

(2) 8020運動推進部会の設置

【934千円】

健康づくり審議会の下に、学識経験者や兵庫県歯科医師会など関係団体により構成する部会を設置する。

また、地域協議会として、圏域における歯科保健の取組の評価、課題の検証、推進方策の検討等を行い、推進部会に報告すること等により、ライフステージに応じた切れ目のない歯科口腔保健事業の展開を図る。

○8020運動推進部会：2回（9月15日、2月20日）

○圏域協議会（9圏域）：各2回

2 歯科健診・保健指導の実施促進

(1) 医科歯科連携による妊産婦の口腔マネジメント促進事業

【2,177千円】

妊産婦の口腔への意識の向上や、妊婦歯科健診を受診しやすい体制整備等を図るため、妊婦歯科健診マニュアルの作成や未実施地域での実施に向けた検討会を開催する。（歯科医師会委託事業）

○妊婦歯科健診マニュアルの作成に係る検討会：2回

○妊婦歯科健診未実施地域での検討会（中播磨圏域）：1回

(事業評価)

→市町に対しマニュアルを配布し、未実施市町が効果的に活用できるよう研修会や検討会を通じて、直接的な支援を継続していく。

(2) 若い世代の食育力・健口力向上推進事業 【1,532千円】

若い世代の健全な食生活や生活習慣の実践に向け、大学生に対し、自発的かつ健康的な生活習慣の実践に取り組むためのワークショップを開催する。

○歯と食のワークショップ「キラッと☆いい食カレッジ」 1回

→大学生協が主体で事業を継続するため28年度で終了

(3) 口腔からのアプローチによる認知症の人のQOL向上事業 【2,783千円】

歯科専門職への認知症の人の口腔管理対応力向上を目指す。さらには、モデル介護保険施設に入所している認知症の人に対して、個別の口腔管理プログラムを提供し、認知症の人のQOL向上を図る。(歯科医師会委託事業)

○介護職員向け口腔機能向上ケア研修の実施：2施設

○モデル介護保険施設における専門的口腔ケアの実施：2施設

(事業評価)

→個別のプログラムを提供した効果を評価し、報告書を作成する。

本事業結果を基礎資料として、認知症の人に対する、口腔管理体制のあり方を検討していく。

(4) 要介護者に対する口腔マネジメント等指導・研修事業 【356千円】

要介護高齢者、障害者(児)等の利用する施設に対し、歯科衛生士を派遣して、介護施設職員が効果的な口腔ケアの手法を習得する支援を行う。

○研修等の実施：13健康福祉事務所 各2回

(5) 専門的歯科保健対策事業の実施 【1,654千円】

難病患者や障害者(児)等口腔ケアを受けるにあたって特に配慮を要する者の歯科保健の充実を図るため、歯科保健相談や訪問歯科保健指導を実施する。

○歯科保健相談：13健康福祉事務所で各4回

○訪問歯科保健指導：9圏域で各6回

(6) 保健所等歯科衛生士活動支援研修会の実施 【430千円】

○対象：行政歯科衛生士

○回数：1回

○内容：歯科保健・健康づくり等に関する最新の知識の習得

(7) 多職種シンポジウムの開催(歯科衛生士会委託事業) 【350千円】

○対象：歯科衛生士、歯科医師、医師、看護師、栄養士、薬剤師など

○回数：1回

○内容：口腔をテーマにした講演やディスカッション、演題発表等

(8) 8020運動推進員養成事業(兵庫県健康財団委託事業) 【310千円】

○対象：地域の各団体(健康財団健康づくり推進員、老人会、等)

○回数：8回程度

○内容：歯の健康づくり推進の意義や活動内容に関する研修

3 離職歯科衛生士への復職支援

【1,174千円】

歯科衛生士に対する復職の支援策を検討するとともに、離職者が再就職しやすいよう、復職支援研修会及び復職支援講座を開催する。(歯科衛生士会委託事業)

- 復職支援会議の開催：年1回
- 復職支援研修会の開催：年2回(神戸、姫路)
- 復職支援講座：2圏域でモデル実施(1クール6回)
(芦屋、加古川)



復職支援啓発ポスター

(事業評価)

→モデル圏域で開催した復職支援講座は申込み開始直後に定員に達する申込みがあり、参加者のニーズに即した内容であったと評価できる。参加者に対しアンケート調査を集計・分析し、次年度計画に反映させる。

4 通所施設での歯科健診等実施体制整備

【1,000千円】

在宅で生活している要介護高齢者や障害者(児)等が地域の歯科診療所でも定期的な歯科健診や歯面清掃等を受けられるよう体制を整える。

- (1) 要介護高齢者や障害者(児)に対する歯科口腔保健サービスの向上検討会
 - 回数：各圏域2回
 - 内容：各圏域での要介護高齢者や障害者(児)に対する歯科健診や歯科保健指導等歯科口腔保健サービスの検討
- (2) 地域の歯科医師及び歯科衛生士の研修等(歯科医師会委託事業)
 - 対象：歯科医師、歯科衛生士
 - 内容：要介護高齢者や障害者(児)の歯科診療に特化した専門的研修

平成 29 年度事業計画について

平成 29 年度健康増進課で実施する歯科口腔保健事業

健康福祉事務所

- 地域会議の開催
- 圏域別の課題の検討

東京都口腔保健支援センター (健康増進課内)
東京都保健福祉局健康増進課
 東京都保健福祉局健康増進課
 東京都保健福祉局健康増進課
 (570 千円)

健康づくり審議会

8020 運動推進部会

- 歯科保健に係る施策展開の基本方針の検討及び決定【947 千円】

関係機関・団体

- 歯科医師会
- 歯科衛生士会
- 医師会・薬剤師会
- 看護協会・栄養士会
- 市町
- 教育委員会・学校
- 幼稚園・保育所
- 福祉・介護施設
- 地域団体 等

人材育成

- ・離職歯科衛生士への復職支援事業
再就職に必要な情報提供と専門研修を実施【1,149 千円】
- ・要介護者に対する口腔ケア等指導・研修事業
介護・福祉施設職員等に口腔ケア方法を指導【404 千円】
- ・保健所歯科衛生士活動支援研修会の開催
保健所及び地域活動歯科衛生士を対象に口腔保健に関する専門研修を実施【476 千円】

普及啓発・調査・研究

- ・8020 運動推進員養成事業
圏域単位で 8020 運動推進員養成研修を実施【310 千円】
- ・多職種連携シンポジウムの開催
多職種連携に係る講演・研究発表会を実施【350 千円】
- ・口腔からの770-1による認知症の人のQOL向上事業
モデル介護保険施設に対し、施設職員への専門研修と、認知症の人に専門的な口腔マネジメントを実施し効果について評価【2,783 千円】

受診促進・保健指導

- ・専門的歯科保健対策事業
難病患者や障害者(児)への保健相談、訪問指導の実施【1,488 千円】
- ・医科歯科連携による妊産婦口腔ケア促進事業【1,959 千円】
妊婦歯科健診マニュアルの作成と未実施地域における体制整備について検討
- ・通所施設での歯科健診等実施体制整備事業【640 千円】
歯科医療機関での見学実習や地域の歯科診療所等で定期的な歯科健診が受けられる体制を整備